

親子聖書日課

NO.1950 2026.2/8-14 名前

[日]信仰は苦難の中において、試されます。弟子達は主が共におられながら、嵐を恐れました。主は「信仰はどこにあるのか」と嘆かれました。これでは信仰は宝の持ち腐れです。苦難の時こそ、主を見上げましょう。救いの道が開かれます。

[月]私達は悪霊の力でレギオンにつかれた人のように、罪の道に引きずりこまれ、自分自身を傷つけることがあります。しかし、主は悪霊の力から解放して下さいます。主が自分にどんな大きなことをして下さったか、証することが伝道です。

[火]会堂長も長血を患った女性も主の救いを求めました。主はご自分の力で病気を癒しましたが、実は、求める人の信仰が主の心を動かし、癒しに至ったのです。「主にできないことはない」と、ただ主を信じて、祈り求めるなら、安心して歩めます。

[水]知識がなく、雄弁でないから、伝道できないのではありません。主が「いやす力と権能を授けて下さった」ので、弟子達は村々に出かけて、福音を伝えました。私達も同じ主の力が与えられています。出かけて行って、福音を伝えましょう。

[木]主が全ての罪を十字架で負って下さったのでもう罪を負う必要はありません。但し、その恵みに応えて、「日々、自分の十字架を背負う」宣教のために労する使命が与えられています。教会を建て上げるために、私達の汗と涙が必要です。

[金]弟子達はいやしを行う力が与えられて、既に行つてきましたが、ここでは病人をいやせませんでした。それは不信仰に陥ったからです。主の御業はいつも主への信頼のある所に生まれます。信仰は、過去形ではなく、進行形です。



[土]教会に牧師がいて当たり前と思うかもしれません、今日献身する人が少なく、無牧師の教会も増え、50代以上の牧師は半数を超えていました。ですから、伝道者の養成は急務です。上尾教会からも伝道者が起こされるように、祈りましょう。

	聖書	問題	答え
日	ルカ 8:16-25	突風を恐れた弟子達に主は「何はどこにあるのか」と言われましたか。	
月	8:26-39	神があなたになさったことをことごとくどうすべきですか。	
火	8:40-56	娘よ、あなたの何があなたを救ったのですか。	
水	9:1-17	12人は出かけて行き、至る所で何を告げ知らせ、病気を癒しましたか。	
木	9:18-36	主について来たい者は日々何を背負って、主に従うべきですか。	
金	9:37-50	あなたがた皆の中で、どんな者こそ、最も偉い者ですか。	
土	9:51-10:12	収穫のために誰を送つて下さるように、収穫の主に願うべきですか。	
	感想と祈りの課題		